



たきた敏幸県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

県議会最多の10回目一般質問

印西市特集

真摯な政治姿勢が評価され、県議1期目ながら総合企画水道常任委員会委員長に抜擢されている印西市選出の滝田敏幸(たきた・としゆき)県議は、2月定例県議会で平成19年の初当選以来早くも10回目の一般質問に登壇しました。これは県議会全議員中、最多の登壇回数を誇ります。

滝田県議は、北総鉄道の運賃是正問題で、12月定例県議会では民主党県議団をも巻き込み、国への意見書提出にこぎつけるなど、豊富な人脈を駆使して議会内での調整力を遺憾なく発揮しました。2月県議会では、これを受けて北総鉄道の具体的な利用促進に向け、地元6市などで設置した協議会に対する県としての基本的な考え方をたずねました。2月議会での滝田県議の主な質疑を1、2面で特集しました。



2月県議会一般質問

北総鉄道
運賃問題

国への意見書を集約

北総鉄道の運賃問題は正に誰よりも真剣に取り組んできた滝田敏幸県議は、12月定例県議会の最終日に、東葉高速鉄道と北総鉄道の長期債務の軽減を図るため、独立行政法人の鉄道建設・運輸施設整備支援機構(鉄建機構)の利益剰余金の活用を求める意見書の採択に向け、奔走しました。

滝田県議は、県政において鉄道問題を所管する総合企画水道常任委員長を務めており、国に対する意見書の提出では、自民党内の意見調整だけでなく、民主党県連をも巻き込み、自民・民主の共同提案の形にするなど、議会内での調整力を十分に発揮しました。

北総鉄道の鉄建機構の1兆5千億円の剰余金については、当初から新年度予算編成の一般財源に充てる方針でしたが、長期債務を抱える両鉄道の厳しい財務状況を勘案し、この利益剰余金を鉄道事業に還元し、両鉄道の債務軽減を図るよう、滝田県議が民主党の県議団に働きかけ、共同提案に持ち込んだものです。

滝田県議は記者の質問に対し「民主党が国庫返納の方針を示しているのに、オール千葉県として国への意見書を提出してくれた県議会民主党に敬意を表したい」と語り、大きく報道されました。

協議会設置の目的質す

滝田議員 北総鉄道の運賃問題について、今後の取り組みとしては、利益を求めめる鉄道会社が鉄道の利用促進に取り組むことはもちろんですが、地元の沿線6市も魅力あるまちづくりの一環として、自治体と鉄道会社が連携し「北総線利用促進協議会」を作ることになっており、この協議会が1月20日に設置されたと聞いており、私も期待しているところです。同協議会を設置した基本的な考え方は何か。

知事 県、沿線6市、鉄道事業者などで設置した同協議会は、北総線沿線地域の魅力に関係者が一体となっ

具体的には、関係者が連携して地域のイベントや鉄道施設のさまざまな広報媒体を活用して、住宅地、ビジネス拠点、観光地など沿線の魅力を発信してまいります。県としても、この協議会を通じて、関係者が連携して取り組んでいけるよう、できる限り協力してまいります。

たきた敏幸県政報告会
佐藤優、来たる!!
—緊急時局講演会—

- 3/12(土) 17時～18時半
- 印西市文化ホール・多目的室

佐藤 優
(さとうまさる)
外務省初代主任
分析官・作家

問合せ・申し込み
☎0476-29-5705

千葉県と印西市発展に全力!

●千葉県と印西市についてのご意見、ご要望をお聞かせください。
〒270-1326 印西市木下1521
たきた敏幸事務所 TEL.0476(29)5705

道路、利水など基盤整備を要望

印西市 特集

船戸大橋の実施設計に着手

滝田議員 次に道路問題について伺います。県道千葉白井印西線は、千葉市の国道51号から印旛地域を南北に縦断し、印旛沼周辺や千葉ニュータウンを通過し、印西市の国道356号に至る重要な幹線道路です。船戸大橋は、この県道の印西市と佐倉市の間にある印旛沼を渡る橋梁です。私の地元の印西市から橋を挟んだ佐倉市や八千代市との地域間交流も年々活発になっており、通勤、通学、買い物など地域生活だけでなく、産業経済の発展にも大きく寄与しています。しかしながら、橋を渡る交通量も1日1万5千台と多く、歩道が設置されていないため、大型車が通行する際には、自転車や歩行者は危険な状態になってしまっています。

そこで、県道千葉白井印西線の船戸大橋の架け替えについて、現在の進捗状況と今後の見通しはどうか、伺います。

県土整備部長 船戸大橋は、平成8、9年度に実施した道路防災総点検の結果から、架け替えによる対策が必要だと認識しています。平成21年度は、現橋架け替え等を含め、対策検討に必要な地形測量や交通量調査を実施したところです。

今年度は、河川協議等に必要な橋梁の設計を実施し、国等の関係機関と協議を進めています。

来年度は、橋梁下部工や迂回路設計の基礎資料となる地質調査を実施する予定です。引き続き、関係機関と協議を進めるとともに、早期に着手が図られるよう努めてまいります。



谷垣国土交通大臣(当時)へ要望活動(09年9月)

北千葉道路の進捗状況

滝田議員 北千葉道路は、市川市の東京外かく環状道路から、私の住む印西市にある千葉ニュータウンを経て、成田国際空港までを最短で結ぶ全長約43キロの道路です。現在、千葉ニュータウンから成田国際空港までの約33・5キロ区間は、事業化され、一部区間が開通しているところですが、市川市の外環から鎌ヶ谷市までの約9・5キロ区間は、いまだ事業化されていない状況です。

接続が予定されている外環は、平成27年度の開通目標に向け、着実に整備が進んでいます。また、成田空港も機能拡充に向け、都心への利便性向上を考えると、北千葉道路の必要性、重要性は一層高まっています。北千葉道路の市川市から鎌ヶ谷市間の取り組み状況はどうか。

県土整備部長 昭和44年の都市計画決定後、社会経済情勢や周辺道路網、地域の整備計画なども大きく変化しております。

県では、基礎的な調査により見いだされた課題の整理や周辺道路のあり方などの検討をしているところであります。早期に国による事業化が図られるよう、引き続き強く働きかけてまいります。

若草大橋延伸ルートを検討

滝田議員 若草大橋の平成18年4月の開通で、千葉県と茨城県の連携が図れましたが、千葉側の接続点が国道356号安食バイパスまでであることから、千葉ニュータウン地域との連携が不十分だと考えます。同バイパスから、県道鎌ヶ谷本埜線バイパスまでの延伸線の計画を具体化し、千葉ニュータウンと茨城県を南北に連携するネットワークを構築すべきと考えますが、今後の取り組み状況はどうか。

県土整備部長 若草大橋延伸線については、これまで基礎的な調査を行ったところですが、今後は、周辺道路の交通量の推移などを踏まえ、延伸ルート等を検討してまいります。

要望 北千葉道路は、千葉県や関東地域だけでなく、日本の豊かさ、国際競争力の向上に資するものですので、国策として国による整備が必要です。ぜひ国への働きかけを要望します。若草大橋の延伸線は、早期に計画の具体化が図られるよう要望します。

印旛沼2期工事着手へ

滝田議員 国営印旛沼二期事業については、今年に入って1月12日には国営事業計画が確定し、本格着工に向けた準備が整ったと聞いていますが、今後の整備方針について県はどのように考えているのか。また、平成23年度の実施予定はどうか。

農林水産部長 今後の整備方針は、6カ所予定されている基幹水利施設のうち、現に不具合が表面化している整備緊急度の高い機場の工事を優先的に着手していく予定です。



北千葉道路の工事状況を現地調査(成田市大谷津付近)

地元のため
地域のため
信念を持って

たきた敏幸県議

たきた敏幸・PROFILE

略歴

- 昭和35年2月 印西市(現印西市)大森生まれ 大森小、印西中、我孫子高校卒業 同志社大学卒業
- 昭和57年3月 滝田洋品店取締役
- 昭和61年5月 印西市議初当選(2期)
- 平成11年4月 県議初当選
- 平成19年4月 県議初当選

現職

- 県議会 総合企画水道常任委員会委員長 議会運営委員会委員
- 千葉県 環境審議会委員 政務調査会委員 青年局広報委員長
- 自民党県連
- 印西市消防団副支団長
- 印西市商工会理事
- 千葉県ラグビー協会理事